

医学科教育学修プログラム

令和3年度後期

4年次

【米子地区授業時間】

1時限	: 8:40 ~ 10:10
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:50 ~ 16:20
5時限	: 16:40 ~ 18:10

【鳥取地区授業時間】

1時限	: 8:45 ~ 10:15
2時限	: 10:30 ~ 12:00
3時限	: 13:00 ~ 14:30
4時限	: 14:45 ~ 16:15
5時限	: 16:30 ~ 18:00

令和3年度 授業時間配当表(医学科4年次)

4年前期																																								
1週	1限				16週				2限				16週				3限				16週				4限				16週				5限				16週			
	前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半									
月	救急医学(8)		試験(2)	感染症(2)(3)		試(1)	救急医学(7)		耳鼻(3)	皮膚(3)	感染(2)	試(1)	麻酔科学(8)		耳鼻(3)	臨床腫瘍(4)	試(1)	麻酔学(7)		感染(2)	PBL-Tu(6)		試(1)	⑨		PBL-Tu(6)		試(1)												
火	皮膚科学(8)		法医学(7)				試(1)	法医学(8)		染(1)	PBL-Tu(6)		試(1)	感染症(4)	社会医学Tu・実習(11)				試(1)	社会医学Tu・実習(14)				試(1)	入(1)	社医Tu(3)		⑩		試(1)										
水	地域医療体験(7)		感染(2)	PBL-Tu(6)		試(1)	地域医療体験(7)		感染(2)	PBL-Tu(6)		試(1)	地域医療体験(7)		臨床成長・発達学(8)		試(1)	地域医療体験(7)		皮(1)	成長・発達(7)		試(1)	⑮				試(1)												
木	耳鼻・咽喉(8)		染(1)	臨床地域(4)		感染(2)	試(1)	耳鼻・咽喉(4)		皮膚科学(4)	染(1)	臨床地域(4)		感染(2)	試(1)	臨床成長・発達学(15)				試(1)	感染症学(4)	免疫・アレルギー(7)		臨床腫瘍(4)		試(1)	⑨		PBL-Tu(6)		試(1)									
金	産科学(15)				試(1)	臨床成長・発達学(15)				試(1)	免疫・アレルギー(8)		皮(1)	PBL-Tu(6)		試(1)	産科学(8)		皮(1)	PBL-Tu(6)		試(1)	⑮				試(1)													

4年後期																																								
1週	1限				16週				2限				16週				3限				16週				4限				16週				5限				16週			
	前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半		前半		後半									
月	社会医学Tu・実習(5)		試(4)	臨床実習 I (6)		社会医学Tu・実習(5)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)											
火	老年医学(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		医療情報(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)											
水	医療情報(3)		臨床医学特論(3)		試(4)	臨床実習 I (6)		医療情報(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)									
木	臨床医学特論(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床医学特論(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)											
金	老年(2)	臨床医学特論(2)(2)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床医学特論(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)		臨床実習入門(6)		試(4)	臨床実習 I (6)										

※配当表のとおり実施できない科目がありますので、シラバスを確認すること。
 ※5限目等で補講を行う。休講補講等の通知は掲示板で行うので確認すること。
 ※主題等は、日本の文化と心、環境科学、経営学入門、英文学です。

令和3年度・七曜表(医学科4年次)

16週制

	前 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
4					1	2	3	1
	4	5	6	7	8	9	10	2
	11	12	13	14	15	16	17	3
	18	19	20	21	22	23	24	4
	25	26	27	28	29	30	1	5
5	2	3	4	5	6	7	8	補
	9	10	11	12	13	14	15	6
	16	17	18	19	20	21	22	7
	23	24	25	26	27	28	29	8
	30	31	1	2	3	4	5	9
6	6	7	8	9	10	11	12	10
	13	14	15	16	17	18	19	11
	20	21	22	23	24	25	26	12
	27	28	29	30	1	2	3	13
7	4	5	6	7	8	9	10	14
	11	12	13	14	15	16	17	15
	18	19	20	21	22	23	24	補
	25	26	27	28	29	30	31	16・試
8	1	2	3	4	5	6	7	試
	8	9	10	11	12	13	14	
	15	16	17	18	19	20	21	
	22	23	24	25	26	27	28	再試
9	29	30	31	1	2	3	4	
	5	6	7	8	9	10	11	
	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30			

	後 期							週 数
	日	月	火	水	木	金	土	
10						1	2	
	3	4	5	6	7	8	9	1
	10	11	12	13	14	15	16	2
	17	18	19	20	21	22	23	3
	24	25	26	27	28	29	30	4
	31	1	2	3	4	5	6	5
11	7	8	9	10	11	12	13	6
	14	15	16	17	18	19	20	試験・再試験
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11		
12	12	13	14	15	16	17	18	
	19	20	21	22	23	24	25	
	26	27	28	29	30	31	1	
	2	3	4	5	6	7	8	
1	9	10	11	12	13	14	15	
	16	17	18	19	20	21	22	1
	23	24	25	26	27	28	29	2
	30	31	1	2	3	4	5	3
	6	7	8	9	10	11	12	4
2	13	14	15	16	17	18	19	5
	20	21	22	23	24	25	26	6
	27	28	1	2	3	4	5	
	6	7	8	9	10	11	12	
3	13	14	15	16	17	18	19	
	20	21	22	23	24	25	26	
	27	28	29	30	31			

備考

- | | |
|---------------------|----------------------|
| ◇ 4月2日(金) 月曜日授業 | ◇ 10月1日(金) 水曜日授業 |
| ◇ 6月1日(火) 鳥取大学記念日 | ◇ 11月15日(月) 定期試験期間開始 |
| ◇ 7月19日(月) 第8火曜日授業 | ◇ 11月19日(金) 定期試験期間終了 |
| ◇ 7月20日(火) 第9火曜日授業 | ◇ 未定 CBT |
| ◇ 7月21日(水) 第9水曜日授業 | ◇ 未定 OSCE |
| ◇ 7月26日(月) 定期試験期間開始 | ◇ 未定 再試験期間開始 |
| ◇ 8月6日(金) 定期試験期間終了 | ◇ 未定 再試験期間終了 |
| ◇ 8月23日(月) 再試験期間開始 | ◇ 1月17日(月) 臨床実習 I 開始 |
| ◇ 9月3日(金) 再試験期間終了 | ◇ 2月25日(金) 臨床実習 I 終了 |

- | | | | | | | |
|----|--|--|--|--|---|--|
| Q1 | ■ 月曜授業 | ■ 火曜授業 | ■ 水曜授業 | ■ 木曜授業 | ■ 金曜授業 | ■ 臨床実習 I |
| Q2 | ■ 月曜授業 | ■ 火曜授業 | ■ 水曜授業 | ■ 木曜授業 | ■ 金曜授業 | |

医学科4年次目次

後期

区分	授業科目名	
必修 専門科目	社会医学チュートリアル・実習(後) 6
必修 専門科目	老年医学 7
必修 専門科目	医療情報学 8
必修 専門科目	臨床医学特論 9 ~ 10
必修 専門科目	臨床実習入門 11

授業のレベルについて

- 1: 入門及び初級レベル
- 2: 中級レベル(基礎科目)
- 3: 中級～上級レベル(応用科目)
- 4: 上級レベル(発展科目)
- 5: 大学院レベル

社会医学チュートリアル・実習

科目到達目標: 社会医学に関する知識および考え方を演習を通して習得する。

科目責任者(所属教室): 尾崎 米厚(環境予防医学)

連絡先: 研究室TEL: 0859-38-6103

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
29・30	10/4(月)	1・2	ETU2-1 ⁴ ・3-1 ⁴ ~ 4・4-1 ⁷	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習	黒沢 洋一 尾崎 米厚 飯野 守男 中留 真人 大谷 真二 天野 宏紀 金城 文 増本 年男 桑原 祐樹	社会医学講座	調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
31・32	10/11(月)	1・2	ETU2-1 ⁴ ・3-1 ⁴ ~ 4・4-1 ⁷	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
33・34	10/18(月)	1・2	ETU2-1 ⁴ ・3-1 ⁴ ~ 4・4-1 ⁷	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
35・36	10/25(月)	1・2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析
37・38	11/1(月)	1・2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	各班にわかれて実習			調査研究の実施。	調査、実験、データ解析、資料整理、分析

教育ブランドデザインとの関連: 2、3、4、5、6、7

学位授与の方針との関連: 1、2、3、4

授業レベル: 3

評価: 定期試験40%、実習点60%(実習態度等)

実務経験との関連: 自治体、機関、企業で関連分野に関わる教員が各自の専門分野に関する実習を行う。

教科書: 担当教員の指示に従ってください。

その他: テーマに沿った実習・演習を行います。テーマは担当分野で行い、班分けは学生間で決めてもらいます。

祝日と重なり実習数が減るので、最後の3回は5限までとして調整します。

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください

老年医学

科目到達目標: 高齢者の特性を理解し、老化と関連した主要疾患について説明できる。

科目責任者(所属教室): 花島 律子(脳神経内科学)

連絡先: 脳神経内科医局(電話 0859-38-6757)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/8(金)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	総論	花島 律子	脳神経内科学	高齢者の特徴や特有の病態の理解、対応。	高齢者、老年学と老年医学、老化の定義と学説、遺伝的早老症、健康寿命
2	10/12(火)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と消化器障害	岡野 淳一	消化器・腎臓内科学	消化器疾患における老化の理解。	老化と消化器(総論)
3	10/15(金)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と循環器・代謝障害	大倉 毅	病態情報内科学	代謝性疾患における老化の理解。	生活習慣病、動脈硬化症とその危険因子、糖尿病、甲状腺の老化、骨粗鬆症
4	10/19(火)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と循環器・代謝障害	加藤 克	第一内科診療科群	循環器疾患における老化の理解。	循環器疾患の生理的・病的老化、心臓の老化、不整脈、心筋梗塞、心不全、閉塞性動脈硬化症
5	10/26(火)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と呼吸器障害	舟木 佳弘	高次集中治療部	呼吸疾患における老化の理解。	高齢者肺炎、誤嚥、嚥下反射、咳反射、ワクチン
6	11/2(火)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と神経障害	清水 崇宏	脳神経内科	老化と神経障害の理解。	加齢による神経系の変化、高齢者の神経疾患(各論)
7	11/8(月)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と悪性腫瘍	小谷 昌広	分子制御内科学	悪性腫瘍と老化の理解。	疫学、化学療法、手術療法、放射線治療、緩和医療
8	11/9(火)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	老化と消化器障害	岡野 淳一	消化器・腎臓内科学	消化器疾患における老化の理解。	老化と消化器(各論)

教育ブランドデザインとの関連: 2,3,4

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針と関連: 1,4

授業レベル: 3

評価: 定期試験 100%

実務経験との関連: 現役の医師がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: 老年医学テキスト改訂3版、日本老年医学会編、2008年、メジカルレビュー社

医療情報学

科目到達目標: 個人情報保護について理解できる、診療録、電子カルテが参照できる。

科目責任者(所属教室): 近藤 博史(医療情報部)

連絡先: konodh@med.tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	10/4(月)	3	322・323 サテライト	対面	未定	著作権とe-learning	近藤 博史	医療情報部	著作権とe-learningを説明できる。	著作権、e-learning, LMS
2	10/5(火)	2	122	対面	未定	医療情報学概説	近藤 博史	医療情報部	医療情報について概説できる。	医療情報
3	10/6(水)	1	122	対面	未定	病院情報システム	近藤 博史	医療情報部	病院情報システムが説明できる。	病院情報システム、部門システム
4	10/6(水)	2	122	対面	未定	画像情報システム	近藤 博史	医療情報部	画像情報システムが説明できる。	画像情報、PACS
5	10/12(火)	2	122	対面	未定	カルテの記載	近藤 博史	医療情報部	カルテの記載方法が概説できる。	POMR、SOAP
6	10/13(水)	1	122	対面	未定	電子カルテ、電子カルテの実 際	近藤 博史	医療情報部	電子カルテ が概説できる。電子カルテの 現状を説明できる。	電子カルテ
7	10/13(水)	2	122	対面	未定	個人情報保護の制度	近藤 博史	医療情報部	個人情報保護の実際がわかる	個人情報保護法、ガイド、次世代医 療基盤法
8	10/19(火)	2	122	対面	未定	医療情報とセキュリティ	近藤 博史	医療情報部	医療情報とセキュリティが概説できる。	ISMS、セキュリティ技術
9	10/20(水)	2	122	対面	未定	地域医療連携と標準化	近藤 博史	医療情報部	地域医療連携と標準化が説明できる。	病診連携、病病連携、標準化、コード、 標準規格
10	10/26(火)	2	122	対面	未定	病院情報システムと安全管理	近藤 博史	医療情報部	病院情報システムと安全管理が概説でき る。	フェイルセーフ、インシデント
11	10/27(水)	2	122	対面	未定	医療経済学基礎	近藤 博史	医療情報部	医療経済学基礎 が概説できる。	医療費、医療資源
12	11/2(火)	2	122	対面	未定	臨床疫学とEBMの基礎	近藤 博史	医療情報部	臨床疫学とEBMの基礎が説明できる。	メタ分析、交絡、EBM
13	11/8(月)	2	122	対面	未定	医療情報システムの現状と将 来像	鈴木 英夫	SDM (非常勤講師)	病院情報システムの現状と将来像が概 説できる。	医療IT、IoT、
14	11/9(火)	2	122	対面	未定	先進の医療情報システム	鈴木 英夫	SDM (非常勤講師)	先進の医療情報システム	クラウド、AI、IoT
15	11/10(水)	2	122	対面	未定	医療における方針選択と判断 分析	近藤 博史	医療情報部	医療における方針選択と判断分析が説 明できる。	決断分析、決断分岐図

教育グランドデザインとの関連: 2

学位授与の方針との関連: 4

授業レベル: 3

評価: 定期試験: 70, 小試験あるいはレポート: 30

実務経験との関連: 無し

その他: ★資料配布にもe-learningを使用しますので、必携PCあるいは図書館等のPCで対応してください。授業中に使うことはしません。

参考図書・参考資料

岩波新書869著作権の考え方 岡本薫

医師法

保険医療機関及び保険医療療養担当規則

個人情報保護法

個人情報保護法ガイドライン

個人情報保護法

臨床医学特論

科目到達目標:臨床医学の重要なテーマについて基本知識を習得する。

科目責任者(所属教室):今村 武史(薬理学・薬物療法学)

連絡先:timamura@tottori-u.ac.jp

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
漢方医学										
1	11/4(木)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	現代医療における漢方の役割	三谷 和男	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	漢方医学の歴史を学び、現代医療における位置づけを理解する。	神農本草経、黄帝内経、傷寒論
2	11/4(木)	2	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	生薬と漢方処方	今村 武史	薬理学・薬物療法学	代表的な生薬と方剤の基礎を学ぶ。	生薬、方剤、証、気血水、五臓、六病位
3	11/5(金)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	漢方医学の基本概念と診断法	柳原 茂人	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	漢方医学の基本概念を理解し、診断法を学ぶ。	陰陽、寒熱、表裏、気血水、五臓論、望診、聞診、切診、腹診
4	11/5(金)	2	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	日常診療における漢方医学の活用	植田 圭吾	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	現代医療において漢方薬がどのように使われているのか、症例や処方から理解する。	プライマリ・ケア、総合診療、証
5	11/11(木)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	循環器内科医の考える漢方治療	北村 順	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	漢方をわかりやすい言葉で理解する	漢方薬、西洋医学との違い
6	11/11(木)	2	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	和漢薬の薬理	上園 保仁	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	和漢薬の成り立ち、種類を学び代表的生薬・処方を理解する。	和漢薬、漢方薬、作用機序、処方の基本
緩和医療、他										
7	10/22(金)	1	122	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	緩和医療におけるチーム医療	大山 賢治	がんセンター	緩和ケアにおけるチーム医療、緩和ケア病棟、在宅医療、地域連携を理解する。	チーム医療、メディカルスタッフ、緩和ケア病棟、在宅医療
8	10/22(金)	2	122	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	緩和医療の概念と歴史、症状管理	大山 賢治	がんセンター	緩和ケアの歴史と医師の役割、消化器・呼吸器症状等に対する治療を理解する。	緩和ケア、嘔気、便秘、腹水、呼吸困難、胸水、腹水、全身倦怠感
9	10/28(木)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医療安全管理	吉持 智恵	看護部	インシデント、医療事故に関する基本概念を理解する。病院内での医療事故を防ぐ危機管理方法を理解する。	医療事故、ヒューマンエラー、インシデント、危機管理
10	10/28(木)	2	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	緩和医療における疼痛管理	大槻 明広	麻酔科	オピオイドや鎮痛補助薬、NSAIDsの使用時期と使用法、副作用を理解する。	オピオイド、NSAIDs、鎮痛補助薬、神経ブロック
11	10/29(金)	2	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	緩和医療における精神症状管理	梶谷 直史	精神科	癌患者特有の精神病理を理解し、患者との接し方や対話法を学ぶ。	精神腫瘍学、不眠、不安、抑うつ、せん妄、スピリチュアルペイン
12	11/10(水)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	矯正施設における医療	前澤 幸喜	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	矯正施設(刑務所や少年院など)における医療の役割と課題を理解する。	矯正施設、矯正医官、矯正医療
創薬研究の新展開										
13	10/15(金)	2	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	染色体工学技術による創薬研究への応用	香月 康宏	細胞ゲノム機能学・染色体工学研究センター	染色体工学技術によるヒト化動物などの作製法を理解し、創薬研究への活用方法を理解する	人工染色体、ヒト化動物、創薬研究
14	10/20(水)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	ヒト抗体医薬品開発の基礎から臨床応用	里深 博幸	染色体工学研究センター	抗体の基礎的な知識からヒト抗体の開発ならびに臨床応用について理解する。	抗体医薬品、ヒト抗体、染色体工学技術
15	10/21(木)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	患者由来iPS細胞を用いた創薬展開	櫻井 英俊	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	疾患特異的iPS細胞を用いた創薬手法ならびに倫理的問題について理解する。	臨床研究、ヒトiPS細胞、ドラッグリポジショニング、再生医療、生命倫理
16	10/27(水)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医療を変える小さな核酸分子	尾崎 充彦	実験病理学	臨床医学におけるmicroRNAの役割・応用を理解する。	microRNA、non-coding RNA、エクソソーム、Liquid biopsy、核酸医薬
17	10/29(金)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	機能障害ミトコンドリアを標的とする創薬開発	三明 淳一郎	薬理学・薬物療法学	代謝性疾患、神経変性疾患、がん、加齢などの発症・進展における障害ミトコンドリアに対する創薬について学ぶ。	ミトコンドリア、マイトファジー、酸化ストレス

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	講義内容	担当者	分野・診療科	到達目標	講義のキーワード
医薬品開発と臨床試験・治験										
18	10/5(火)	1	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医薬品開発と研究倫理	今村 武史	薬理学・薬物療法学	医薬品開発と研究倫理の諸事項とこれまでの問題点を理解する。	ヘルシンキ宣言、創薬・育薬、ヒト対象医学研究倫理指針
19	10/7(木)	1	記念講堂	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床試験・治験と薬効評価	砂田 寛司	新規医療研究推進センター	科学的臨床薬効評価法を理解する。臨床試験・治験の仕組みを理解する。	I～III相試験、バイアス、プラセボ、ランダム化、DBT、医師主導、第IV相試験
20	10/7(木)	2	記念講堂	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	臨床研究とそのデザイン	尾崎 米厚	環境予防医学	研究計画を立てるための基礎知識として、観察研究や介入研究について	観察研究、介入研究、症例報告、コホート研究、ランダム化比較試験、クロスオーバー試験、システマティックレビュー
21	10/8(金)	2	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	GCPとIRB	遠藤 佑輔	新規医療研究推進センター	日・米・欧3極共通のGCP、治験審査委員会について理解する。治験責任・分担医師・CRCの要件や役割を理解する。	ICH、GCP、治験実施計画書、治験責任医師、CRC、科学的・倫理的妥当性
22	10/14(木)	1	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医療統計の基礎(1)	野間 久史	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	医学研究における統計解析の基礎について学ぶ。記述統計・仮説検定・信頼区間を理解する。	記述統計、仮説検定、P値、信頼区間
23	10/14(木)	2	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医療統計の基礎(2)	野間 久史	薬理学・薬物療法学(非常勤講師)	医学研究における統計解析の基礎について学ぶ。研究デザイン・交絡によるバイアス・多変量解析を理解する。	観察研究、介入研究、ランダム化比較試験、メタアナリシス、交絡、バイアス、多変量解析

教育ブランドデザインとの関連: 1, 2, 3, 6, 7

学位授与の方針との関連: 1, 2, 4

評価: レポートを中心に総合的に評価する。

授業のレベル: 3(応用科目)

実務経験との関連: 現役の医師あるいは医療関係者がその経験を活かし、各自の専門分野に関する講義を行う。

教科書: 各講義において適宜紹介する。

臨床実習入門

科目到達目標: 診療参加型臨床実習(クリニカル・クレークアップ)に必要な臨床技能を実地修練する。

科目責任者(所属教室): 植木 賢(学部教育支援室)

連絡先: 0859-38-6438(学部教育支援室)

回数	月日	時限	講義室	対面可 授業方法	対面不可 授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/6(火)	4~5	共用会議室2	対面	-		医学教育学教員	医学教育学	医師として望ましい態度で患者に接することができる。 面接技法を使うことができる。 全身の診察ができる。 基本的臨床手技(採血、外科基本手技、心電図、救急蘇生を含む)を実施できる。 病歴と身体初見を正しく記載し、問題点を抽出、列挙できる。	臨床実習 OSCE
2	10/1(金)	3~4	122	対面	パターン2遠隔(リアルタイム学習)	静脈採血	山崎 章	呼吸器・膠原病内科学		
3	10/4(月)	4~5	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	腹部診察 頭頸部診察	高野 周一	消化器・小児外科学		
4	10/5(火)	3~4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	四肢と脊柱 胸部診察・バイタルサインの測定	片岡 仁美 山田 七子	非常勤講師 卒後臨床研修センター		
5	10/6(水)	3~4	122	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	パターン2遠隔(オンデマンド学習)	医療面接 救急・全体状態の把握	八島 一夫	消化器・腎臓内科学		
6	10/7(木)	3~4	記念講堂	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	キャリア教育	本間 正人	救急・災害医学		
7	10/8(金)	3~4	122	対面	パターン3遠隔(リアルタイム学習)	基本的臨床手技 神経診察	谷口 雄司	医療安全管理部		
8	10/11(月)	3~4	記念講堂	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	医療安全	藤原 和典	耳鼻咽喉・頭頸部外科学		
9	10/12(火)	3~4	122	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)	上記の内容を講義形式で行う(静脈採血は実習を含む)。	榎田 誠	整形外科		
10	10/13(水)	3~4	122	対面	パターン1遠隔(資料・課題学習)		瀧川 洋史	脳神経内科学		
11	10/14(木)	3~4	122	対面	パターン2遠隔(オンデマンド学習)		山本 一博	循環器・内分泌代謝内科学		
12	10/15(金)	3~4	ETU 2-5 ⁸ 3-5 ¹³ スキルラボ SC	対面	未定	実習第1クール ・医療面接:ETU2-5 ⁸ ・胸部診察・バイタルサイン:S1 ・神経診察:S(神) ・基本的臨床手技:SC ・頭頸部診察:S2 ・腹部診察:S3 ・四肢と脊柱:ETU3-10 ¹³ ・救急蘇生:ETU3-5 ⁹ 各班に分かれて実習を行う。	手引参照	手引参照		
13	10/18(月)	3~4								
14	10/19(火)	3~4								
15	10/20(水)	3~4								
16	10/21(木)	3~4								
17	10/22(金)	3~4								
18	10/25(月)	3~4								
19	10/26(火)	3~4								
20	10/27(水)	3~4								
21	10/28(木)	3~4								
22	10/29(金)	3~4								
23	11/1(月)	3~4								
24	11/2(火)	3~4								
25	11/4(木)	3~4								
26	11/5(金)	3~4								
27	11/8(月)	3~4								
28	11/9(火)	3~5								
29	11/10(水)	3~5								
30	11/11(木)	3~4			模擬OSCE					

教育グランドデザインとの関連: 1.2.3.5.6.7

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連: 1.2.3.4

授業レベル: 3

評価: 全出席を原則とし、レポート、実習態度を評価する。

実務経験との関連: 臨床医がその経験を生かして、臨床技能の指導を行う。

教科書: 臨床実習入門の手引、診療参加型臨床実習に参加する学生に必要なとされる技能と態度に関する学習・評価項目を講義中に配布する。

その他: 聴診器、ペンライト、打鍵器、手袋、ガウン、白衣、腕時計等秒計測ができるもの、筆記用具、筆記ボードを各自で準備すること。

採血実習前に説明会を行うので必ず参加すること